

特別講演 1

「見過ごしやすい皮膚病変」

虎の門病院 皮膚科 部長

大原 國章 先生

1：シミ・ホクロと癌はどう違う？

皮膚がんのうちで、有棘細胞癌（SCC）と基底細胞上皮腫（BCE）は顔に好発します。SCCは赤いびらんやかさかさした湿疹・いぼのように見えます。基底細胞上皮腫の初期は、素人目にはホクロに似ています。悪性黒色腫は足底が好発部位ですが、高齢者の顔に生じる病型もあり、シミとよく似ています。内科医も診察の際には患者さんの顔を見ながら対話しますので、この講演で早期発見のコツを覚えてください。

2：膠原病の皮膚病変

膠原病は皮膚病変を伴うことが多いので、皮膚を観察することでスクリーニングできたり、発疹だけから診断できたりします。代表的な発疹を供覧します。

3：コレステロール結晶塞栓症

硬化した血管壁の粥状物が飛散して末梢血管を閉塞し、さまざまな症状をおこす重篤な病気です。足趾にできる、しもやけ（凍瘡）に似た発疹から診断可能です。